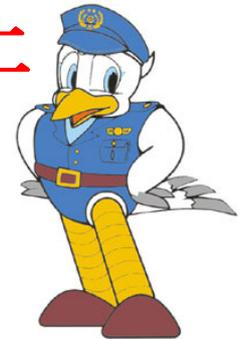


冬道の交通事故防止

ここからの季節、積雪や道路の凍結が懸念されます。
冬道も交通安全に心掛け、交通事故防止をお願いします。



○ 積雪、凍結路の注意ポイント

- ・ 交差点
タイヤでアイスバーンが磨かれて、ツルツルになっていることが多く、危険な場所です。また、雪の壁で交差点自体が見えないこともあるので注意してください。
- ・ カーブ
遠心力で車は外へ外へと流れやすくなります。
対向車にも気をつけてください。
- ・ トンネルの出入口
目の明暗順応で先の状況が見えにくいため、路面状況の変化を予測したドライビングが必要となります。
- ・ 坂道
下り坂は止まりにくいので、事前に十分な減速をしてください。
上り坂では、発進時のアクセル操作を慎重にしてください。
- ・ 橋の上
吹っさらしの路面は、凍結している可能性が大です。
橋＝アイスバーンと心得て、通過は慎重にしてください。
- ・ 日影
氷がいつまでも溶けずに残っている可能性が高いです。
細心の注意を払って、ゆっくり走ってください。

○ 冬道安全運転 5 則を守ろう

- (1) スピードは、夏場より10キロ以上減速しよう！
- (2) 車間距離は路面乾燥時の2倍以上確保しよう！
- (3) 急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の急激な操作は避けよう！
- (4) 視界不良時は前方をよく見て、早めに徐行しよう！
- (5) 無理な追い越しはやめよう！

○ スタッドレスタイヤの特性を知ろう

スタッドレスタイヤは、普通のタイヤより深い溝がみられます。これは、積雪路や凍結路での走行を目的としたもので、溝が狭くブロックも変形しやすいため、圧雪や凍結路面には強いものの、深い雪や水分の多い雪、降水時の高速走行に対しては性能が劣り注意が必要となります。



○ 歩行者の方へ

夕暮れから夜間の暗い時間帯では、歩行者は車の運転手から見えていない場合があります。
明るい服装や反射材、懐中電灯等を活用し自分の存在をアピールしましょう。

3月18日は「サイバーの日」

2月1日～3月18日は、「サイバーセキュリティ月間」

政府は、2月1日から3月18日までの期間を「サイバーセキュリティ月間」として、「知る」「守る」「続ける」のキャッチフレーズを定め、関係機関や企業等と連携した、サイバーセキュリティに関する普及・啓発活動を集中的に行っています。



- ・「知る」はITリスクなどの情報を冷静に理解し知る
- ・「守る」は安全・安心にインターネットを利用し、サイバーセキュリティ上の脅威から、身を守る
- ・「続ける」はサイバーセキュリティ対策を、情熱を持って続けることをそれぞれ意味します。

子供たちが安全にインターネットを利用するために

インターネット利用の低年齢化により、子供がSNSで知り合った人に実際に会いに行き被害に遭うケースや、自分の裸体を撮影し送信させられる「自撮り被害」も増加しています。

被害に遭わないためには、インターネットの危険性を知り、正しい使い方を身に付けておくとともに、親子での話し合いやルールづくりをすることが大切です。

サイバー防犯標語「あひルのおやコ」を活用して安全にインターネットを使いましょう。

インターネットのお約束「あひルのおやコ」

- あ 会いに行かない
～ネット知り合った人に会いに行かない
- ひ 秘密にする
～パスワードは家の鍵と同じ、秘密にしておこう！
- ル ルールを守る
～みんなで作ってみんなで守ろう！ネットのルール！
- の 載せない
～自分や友達の名前・住所・写真をネットに載せない
- お 思いやり
～誰が見ても笑顔になれる“思いやりのある書き込み”を
- や やっておこう！フィルタリング
～フィルタリングはみんなを守る強い味方！
- コ コミュニケーションを大切に
～家族や友達、身近な人と過ごす時間を大切にしよう

